

情報教育整備事業(小・中学校)

— 学校ICTの推進について —



高島市教育委員会

ICT活用の効能

わかる楽しい授業

・従来の黒板とチョークだけの授業より、ICTを活用することで、拡大縮小、画像、動画、音声、疑似体験などが可能になり、分かりやすく説明できる。

・一人ひとりの学習内容の理解が深まる。
・興味・関心を高め、学習意欲が高まる。



電子黒板とプロジェクターを活用して説明

協働的な学習

・子ども達同士が教え合い、学び合う協働的な学びが可能になる。



タブレットPCを活用して協働学習

・学びの共有化が可能になり、プレゼンテーション能力、思考力、表現力など、高度な学力(社会に出て生きてはたらく知識や学力)が育成できる。
・学習集団や人間関係づくりが高まり、豊かな心を育む。

ICT活用のイメージ



導入予定のICT機器



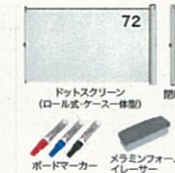
書画カメラ

実技の実演中の手元を写したり、児童生徒の制作物を手本として見せる時などに活用できる。



プロジェクター

教材や書画カメラの画像等を全員からよく見えるように拡大表示できる。



電子黒板 (シート型72インチ)

画面へのタッチで操作ができ、画面への書き込みが可能である。注目させたい部分を拡大して維持できる。



タブレットPC

教材やソフトウェアが動作し、指によるタッチやペン入力ができる。カメラ機能もある。

ICTを活用した授業改善

確かな学力の育成